



一般社団法人 都城国際交流協会会報

MIA NEWS

ミア ニュース

新年あいさつ

あけましておめでとうございます。

昨年、令和5年4月3日、本協会は、一般社団法人都城国際交流協会として再出発いたしました。移行にあたりましては、役員及び会員の皆様に、ご支援、ご協力をいただきました。法人化によって、人事、予算も法律の規定により、厳格な運用が求められ、その変更、承認には理事会、総会の決議が必要となっております。そのため、皆様には、理事会、総会とご協力をいただき深く感謝申し上げます。

昨年は、コロナ禍で中断しておりましたイベント等を再開し、再開できてよかったとの声を多くお聞きしました。外国との方との接する機会を設けるのは、協会の大きな役目だと、改めて感じた年でもありました。

また、本法人の代表理事の児玉宏紀氏が都城市副市長を辞任され、同時に本協会代表理事辞任の申出がありました。このため、新しい代表理事選出の手続を昨年11月から

12月にかけて進めておりましたが、都合により中断させていただきました。その際は、皆様にご迷惑をおかけしたことを深くお詫び申し上げます。

今年も都城圏域の国際交流のため、微力ながら業務を進めてまいりたいと思います。

今年もどうぞよろしくお願いいたします。

追伸

本協会の代表理事として、ご就任いただいております児玉宏紀氏は、先日亡くなりました。本協会の代表理事、会長として約10年間、協会の発展のため御尽力いただきました。ここに深く感謝申し上げ、ご冥福を心よりお祈り申し上げます。

(常務理事 藤元 幸一郎)

Xin chào! (シンチャオ)

皆さん初めまして。

私はフン・ティ・ダイ・チャン(Phung Thi Dai Trang)と申します。周りの方からは「ダイちゃん」と呼ばれています。本当はチャンが名前なのですが、日本語で可愛い子と呼ぶときに「ちゃん」付けしますよね。だから私はその呼び方が気に入っています。皆さんも遠慮なく「ダイちゃん」と呼んでください。

さて、私はベトナム出身です。ベトナムといえば皆さんは何を思い浮かびますか?食べ物と言えばフォーや生春巻きでしょうか。でもベトナムには他にもたくさん美味しいものがあります。例えば、ブン・ボーやバイン・セオなどがあります。ブン・ボーは米の麺を使用した豚骨スープで、具は煮詰めた牛肉を入れます。バイン・セオはベトナム版お好み焼きで、生地は米粉を使用して、お好みの具を挟んで食べます。どちら



らもとっても美味しいのでベトナム料理店やベトナムに旅行に行った際は、ぜひ食べてみてください。ちなみに、私は以前MIAが主催する料理教室にベトナム料理の先生として参加し、都城市の皆さんにベトナム料理を教えたことがあります。もし機会があればまた参加しますので、ぜひ皆さんも

参加しに来てくださいね。

ベトナムというと北部首都のハノイ市や南部のホーチミン市を思い浮かべるかもしれませんが。でも私は中部のクイニョン市という小さい町の出身です。クイニョン市は海岸沿いの町で、最近はリゾート開発が進んでいます。海産物の美味しい町なので、ぜひ行ってみてください。イメージで言うと宮



崎県の海岸沿いに似ており、日向灘を見ると時々故郷の事を思い出します。ちなみに、海浴いで生まれたのに泳ぎは苦手です(笑)。

高校卒業まではクイニョン市で育ち、大学入学からホーチミン市に移り住みました。大学では服飾や縫製を学びました。大学卒業後は縫製会社に就職しましたが、外国語ができると経済的に有利なので、日本語を勉強する事にしました。



日本語を選んだ理由は日本が安全な国と聞いていたからです(大した理由ではなくてごめんなさい)。勉強する決心がついてから3ヶ月後には日本に渡りました。そして宮崎市の宮崎情報ビジネス医療専門学校に入校し、日本語を3年間勉強しました。この間、日本の方や他国の方と多く交

流し、また、宮崎の観光地にも行きました。最初は「安全な国だから」という大したことない理由でしたが、私は日本の事がすっかり好きになっていました。

専門学校を卒業後は都城市の企業に通訳として入社しました。入社して5年になります。この5年間で色々なところに旅行に行きました。私は海沿いの町の出身なので自然が大好きです。それと大学でファッションに関する事も学んだので、観光地に行き、モデルとして写真を撮られる事が大好きです。もちろん、モデルだけではなく観光も楽しみですけどね(笑)。インスタグラムをしていますので、もし私を見つけたらメッセージをくださいね。

最近、都城市もベトナム人が増えてきたと感じます。私は会社でベトナム人技能実習生の通訳をしています。これからも故郷のみんなを助けていきたいと思っています。そして日本とベトナムと都城市の懸け橋になって、活躍していければと思っています。

これからも都城市に貢献していきたいと思いますので、まちなかで見かけたら声を掛けてくださいね。



「冬を代表する3大まつり」

～都城市モンゴル国際交流員 ヒシゲさんによるモンゴル紹介～

朝夕の冷え込みが厳しくなってきましたが、みなさんいかがお過ごしでしょうか。モンゴルは一年で一番寒い日々が続いていて、最低気温が氷点下30度くらいです。モンゴルの冬は長く続きます。そのため、冬に開催されるイベントが多いです。今回はモンゴルの冬を代表する3大まつりを紹介したいと思います。

① フブスグル湖の「アイス・フェスティバル」

モンゴルの北部にあるフブスグル県にて毎年3月上旬に冬季の観光地の促進と拡大、フブスグル湖の観光保護、県民の収入を確保するために開催されています。国内で一番有名な淡水湖のフブスグル湖は12月から凍り始め、翌年の6月末まで氷が張ります。3日間にかけて行われるフェスティバルでは、スケートマラソン、トナカイレース・馬ゾリレース大会や氷上モンゴル相撲など盛りだくさんのイベントが行われます!その他にも氷上でできたゲルをはじめ、家具や動物の氷の彫刻・モンゴルの冬ならではの民族舞踊・シャーマン儀式など様々なイベントを楽しむことができます。

② 1万頭のラクダのまつり

1997年からラクダの頭数を増やすためにモンゴルの南に広がるゴビ砂漠で3日間にかけて開催されます。ラクダ

パレード・ラクダレース・ラクダポロ、ふたこぶラクダに関する素晴らしいパフォーマンスなどを楽しむことができます。目的はラクダ群の繁殖・保護・冬季の観光促進、ラクダの乳や毛などで作る製品を増やすことです。

③ 鷲まつり

モンゴルの少数民族の代表であるカザフ族の伝統である鷲で狩猟する「鷲祭り」は国の誇りとなったイベントの一つです。西部にあるバヤンウルギー県で毎年行われてきましたが、4年間前からウランバートル近郊で行われています。この祭りでは、山の上まで鷲が連れて行かれ、鷲匠は山の下から自分の鷲を呼びます。呼ばれた鷲は鷲匠をめざして、山から飛んできます。最初に腕に鷲が戻ってきた鷲匠が勝ちます。鷲の舞い降りてくる姿、狩りをする姿がとてもカッコいいため、国内外の観光客にとっても人気です。



120人が参加する
ラクダパレード



氷上の馬ゾリレース



分厚い皮の手袋をはめた腕に鷲を載せ、
馬を駆る鷹匠たち



アメフトはラグビーじゃない！

～都城市アメリカ国際交流員 セスさんによるアメリカ紹介～

紹介

皆様、アメリカンフットボール（アメフト）を知っていますか？本当に知っていますか？自信を持っていますか？間——違いなく知っていますか？「知っているよ！」と答えれば、ラグビーとの違いは何でしょう？アメリカ人にしたら、比べ物のないほど異なります。以下の記事でどうやって違うのかを紹介したいと思います。

略した歴史

現在の形式のアメリカンフットボールは、1874年に行われたハーバード大学とマギル大学の試合に由来します。しかし、アメリカに初めて英国のフットボールが紹介されたのは、1867年であるとされています。

1867年から1874年にかけて、サッカーとラグビーに影響された新たなゲームは、「アメリカンフットボールの父」と呼ばれるイエール大学のウォルタ・キャンプは1876年に現在のアメフトに最も近いゲームを生み出しました。

現在まで残っているルールは：

- ・フィールドでプレーするのは1チーム11人ずつ。
- ・第4ダウンの攻撃で10ヤード進めなければ攻撃権を失う。
- ・センターからクォーターバックにボールをスナップして攻撃が始まる。

などです。その後、アメリカの大学で盛んにプレーされるようになり、アメリカ独自のフットボール開発の気運が高まりました。

ラグビーとの違い

ラグビーとアメフトの違いを簡単に言えば、

比較する項目	ラグビー	アメフト
試合人数	15人	11人
選手交代	8人まで	制限なし
試合時間	80分（40分×2）	60分（15分×4）
パス	前パスNG	一度だけなら前パスOK
ブロック（タックル）	ボールを持っている選手以外NG	誰をブロックしてもOK
ユニフォーム	半袖半ズボン	全身のパッドを覆うジャージ
頭部の防具	ヘッドセット：任意 マウスピース：任意	ヘルメット：必須／ マウスピース：必須

特に、選手交代は大事です。制限なしのアメフトは「時計と勝負するスポーツ」とも言われるからです。ボールの形も全く異なります。



アメフトの文化

私と父との会話：

※父はアメフトの大大大ファンです

「父さん、アメフトと言えば？。あまり詳しくない人が一番知っているべきことは何だと思う？」

「友情だ。どんな背景であれ、私達はみんな友情で結ばれている。何年もみんな同じチームを応援していて、まるで家族だ。」

流石スポーツマンですね（笑）。スポーツの世界では、この考えは共通かもしれませんが、他のスポーツよりも絆が強いと感じます。

例えば、

- ・試合に先立ち、応援するチームの同じのファンが集まるというテールゲーティングの現象

- ・偶々暴力行為があるくらい盛り上がる

- ・選手は他のチームに移ったら、裏切り者

だと思われる可能性が高い



パンサーズの話

私の家族の応援するチームは、カロライナ・パンサーズ！Keep Pounding!（チームのキャッチフレーズです）

でも、ずっと弱いチームなのです（涙）。今年のシーズンに至っては、負け越していて、現在NFLに所属している中ではパンサーズがリーグで一番弱いです。（対戦成績は2勝14敗）それなのに、私を含めてファン達は気合いいっぱいで、誰にも負けないように応援しますよ！

私もチアガールになれば、選手は力をより発揮できるかなあ（笑笑）。

結論

歴史上アメフト、サッカー、ラグビーとも同じ発祥とはいえ、規則や文化等が異なり、似ているとは言えないと思います。名前の通りアメフトは、アメリカの独特のスポーツです。しかしながら、最近NFL（アメリカ国内のアメフトリーグ）はアメリカ以外の国にもアメフトのイベントからリーグに至るまで成立しようとしています。ひょっとしたら、近い未来でも日本とアメリカの戦いも見られるようになるかもしれません。期待しています！今回の短い文章のなかでは、全ての伝えたいことが説明出来ませんでした。ですので、興味を持っている方のため、以下のリンクを準備しました。是非読んでみてください！

NFL公式サイト日本語版：<https://nfljapan.com/>

英語版：<https://www.nfl.com/>

日本社会人アメリカンフットボール公式サイト：

<https://xleague.jp/>

協会情報

◇会報を郵送からEメール送付に変更のお願いです。

2024年10月から実施の日本郵便の値上げにより、会報 MIANEWSの郵便代も1通84円から110円になります。そこで、協会の経費節減のため、段階的に会報の送付を郵便からEメールに切り替えていきたいと考えております。会報を郵便で受け取っていらっしゃる皆様の中で、Eメールでよいという方は、大変お手数をおかけいたしますが、メールにお名前をご記入の上、事務局までメール送付をよろしくお願いいたします。mia@btvm.ne.jp

◇ワールド・フェスタin みやこのじょう2024

ボランティアスタッフ募集!

ワールド・フェスタに協力してくださる団体、個人、ボランティアスタッフを募集します。(都城市又は三股町にお住い

の方)。皆様のご協力をよろしくお願いします。

日 時: 2024年3月2日(土) 12:00~16:00

会 場: 都城市総合文化ホール(MJ)

募集内容:

①国や世界の地域紹介ブース

体験交流できるもの。展示のみは不可

(モンゴル、中国、アメリカは既に決まっているためそれ以外の国や地域を募集します)

②国際交流、国際協力等の団体活動紹介コーナー

パネル展示

③ボランティアスタッフ

申込み締め切り: 2024年2月4日(月)

申込み・お問合せは(一社)都城国際交流協会(MIA)まで
電話またはE-mailでお願いします。

電話: 0986-23-2295 E-mail: mia@btvm.ne.jp



編集部より

今年のMLBはとても楽しみです。大谷選手が強豪ドジャースに入団し、打者に専念することになるので、今年はどんな活躍をしてくれるのだろうと思うワクワクします。また、都城高校出身の山本由伸投手もドジャースに入団が決まってMLBデビュー。これまで日本からメジャーに行った投手で、初年度から期待に添う活躍をした選手はいないです。松坂も田中マー君もダルビッシュも、期待が高かっただけにちょっと期待外れでした。山本選手は剛速球ではないので不安もありますが、補って余りある制球力と多彩な球種で大谷に負けないインパクトを与えてほしいです。20勝して、サイヤング賞取ってほしい。由伸、頑張れー!!

[徳留]

皆さん、こんにちは。

今年もこりずに『全国行ったつもりでぶらり旅コメント』つづけますー
m(。)m 今回は岡山県。

岡山県と言えば「桃太郎」を知らない人はいないでしょう!!桃の実から生まれた桃太郎が、犬や雉(キジ)、猿を連れて鬼退治に行く…という有名なお話です。この童話には元ネタがありまして、吉備(岡山県)に伝わる温羅(うら)伝説がそれです。

温羅とは百済(くだら)の王子で、吉備にやってきて一帯を支配した一大勢力の首領で、身の丈は約4.2メートルの巨漢で頭髪は赤く燃え、目は虎狼のように鋭かったというからおぞましいです。その温羅が都に送る貢物や女性を略奪するなどの悪行を働いていました。これを苦慮して天皇から派遣されたのが、吉備津彦命(きびつひこのみこと)でした。

この吉備津彦命と温羅は変化の術でいろんなものに化けたそうで、温羅が雉になって逃げれば、吉備津彦は鷹になって捕えて犬に食わせようとするれば、今度は鯉になって逃げようとする。吉備津彦は鵜に変じて捕獲。ようやく首を刎ねて地中深く埋められたようですが、13年間も喰り続けたそうです。

この逸話から童話「桃太郎」が誕生したわけですね…すべてが作り話というわけでもなさそうですね。

[西畑]

皆様、あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

年末年始、皆さんはどのように過ごしましたか?我が家は年末、熊本のコストコに行ってきました!記事を書いている段階ではまだ行っていませんが、行ってきたはず!アメリカ発祥のスーパーということで、商品だけでなく売り場も大きく、全てがアメリカスケールとの噂を聞いて、とりえず我が家では冷蔵庫の大掃除が始まりました…。果たして購入品はすべて冷蔵庫に入ったのか!そして総額いくら使ってしまったのか!真実は闇の中です。

[川内]

日本のお正月といえば、おせち料理、年越しそば、紅白歌合戦、初詣などが頭に浮かんできます。都城で味わえる正月の過ごし方を体験しようと思ったところ、12月末に、西岳地区で餅つきとしめ縄作りの機会に恵まれました。

餅つきは、蒸しあがった餅米を石臼に移す作業から体験しました。二人がテンよく杵でもち米をつき、もう一人は、濡れた手で餅をたたんでくれました。杵を振りおろす時は、少し楽ですが、振り上げる時は、もち米の粘りで杵が余計に重たく感じ、体力が必要でした。お餅がつきあがった後、「仕上げ」として、皆でまる餅やあんこ餅、「ねったば」を作りました。「ねったば」とは、南九州の郷土料理の一つで、つきたての餅に蒸したサツマイモを入れて、よくまぜてから、きな粉をまいて食べるものです。自分が関わったのもあり、作りたての温かいもちは、とても美味しかったです。

しめ縄作りは、山や田んぼの天然資材を使い、ゼロから作り方を教えてもらいました。メインの稲わらはもち米の稲わらが良いらしく、手のひらに力を入れながら、縄をなうのですが、その力加減が難しく、最初はなかなかうまくいかず、失敗を繰り返しました。でも何回かやり直しているうちに、それなりの形に出来上がりました。南天、ウラジロ、ゆずり葉などの飾りに込められた意味も教えてもらいました。

自然物を有効活用する地元の人々の知恵に感心するとともに、この地に根付く四季折々の伝統行事の魅力を満喫し、楽しい正月ムードに包まれました。

[かれん]

2・3年前にアニメが好きな人が集まっているイベントによく参加しに行きました。コスプレしたり、日本の歌手を聞いたり、日本のようなゲームセンターに遊びに行ったりしました。

その日から、様々な日本の冒険をしたりして、最近あんまりアニメとか見ていないです。ちょっと不思議ですね。今、日本に住んでいるので、職場で更にプライベートもずっと日本語ですけど、アニメを見る時間が減多にありません。より日本語を勉強すればするほど、そういったことにだんだん興味が無くなりました。勿論、未だに好きですけど、他のことの方により興味があります。恐らく、ここからも日本に新しい友達を作ったり、新しい趣味を見つけたりすると、興味が無くなっていく一方な気がします。多分(これから)時々アニメを見ますが、時間があつたらですね。少しだけ面白いと思っていて、ここで未来の私に皆さんにも伝えたいかったです。

[セス]

みなさん、明けましておめでとうございます。本年もよろしくお願いいたします。私は年末年始に関東と静岡県、山梨県を旅行してきました。山梨県と静岡県は冬の美しい富士山を見るために行きました。嬉しいことに快晴で、富士山を存分に眺めることができました。富士山に2回登ったことがありますが、やっぱり見るのが一番好きです!今回も富士山は眺める山だと改めて実感しました。

[ヒシゲ]

あけましておめでとうございます。昨年中は、法人化にともなう理事会や総会、またイベント開催等、役員、会員のみなさまに、多大なご協力をいただきました。深く感謝申し上げます。法人化にともない、各種の事務で我々事務局も慣れないことも多く、御迷惑もおかけいたしました。本年もよろしくお願いいたします。

[藤元]

ピアノ、書道に続き、今度は縄跳び!娘が縄跳びを練習する宿題を持って帰ってきました。私、体育の中で縄跳びだけは得意だったんです。娘の縄を奪い、跳んでみました。あー、こんな予定じゃなかった。頑張りたいことがまた一つ増えたお正月でした。

[迫田]

あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願いいたします。

2024年は皆様にとって素敵な一年になりますように!

モンゴルでは、旧暦で正月を迎えますが、今年のお正月は2月10日です。カレンダーをみたら、元日が土曜日で休日で、その次の二日がなんと日本の建国記念日と振替休日となっていました。モンゴルも、お正月の休みは、2月12日までとなっていて、嬉しいですね。今年、二回目のお正月を、ゆったりとした祭日を通して、迎えることが何より、嬉しいです。

[ソコ]